

第 44 回 フッ素研究会全国集会

2024 年 11 月 4 日 (月)

日本教育会館において

東京都千代田区一ツ橋 2-6-2

参加目的： 2024 年 10 月から当市小学校において導入実施されたフッ化物洗口について、過去より賛否両論がある中で識者や学校現場の方々の声や意見等から学び、また、情報収集し今後の議会活動に生かしていくことが重要と考え参加した。集団フッ化物洗口導入における課題等についての情報収集を行い、学校現場での現状や様々な取り組みについて共有し、化学物質に依存しない、摂取しない子どもたちの安心安全な健康のために参加者とともに必要な情報の収集と意見交換などを行った。

《研究会の集会の内容について》

●フッ素の基礎

・フッ素は、自然界に存在し食品にも含まれている。医学領域ではフッ素欠乏症という病名はなく人に「必須な微量元素」ではなく、むしろフッ素の過剰摂取は様々な病気・病態を引き起こす。

炭素と結合した有機フッ素化合物で問題になっているものには、

- ① PFOS、PFOA：合成洗剤をフッ素化したに等しい化学物質で、かつて泡消火器、コーティング剤、難燃剤などに多用途に使われてきた。しかし、その生物毒性、化学的安定性（フッ素と炭素原子との結合は共有結合で安定）、生物濃縮性が明らかになり、米国環境保護局は、2016 年、飲料水の合計を 70ng/L 以下とした。日本では、2019 年から輸入、製造、使用が禁止となった。
- ② テフロン（最初は戦車の撥水剤として使われ、戦後、焦げ付かないフライパンとして使用。ただし、250 度以上の加熱でフッ素が発生する）製造工場周辺の河川で PFOS、PFOA による公害が問題になりデュポン社との訴訟があった。

・フッ素の虫歯予防効果は証明できていない。

近年のむし歯本数の減少をフッ素による予防効果で明らかに証明、結論づけた論文はなく効果の根拠として位置づけることは難しい。世界中の多数の医学論文を総合判断して、薬の効果や治療法を判定するイギリスにある機関コクランレビューでは、フッ素洗口のむし歯予防効果は 27%となっている。

・WHO のテクニカルレポート

WHO が 1994 年に出したテクニカルレポート No.846 では、6 歳未満を禁忌とした理由は、1983 年のアイオア大学によるフッ素洗口実験で、3 歳児の 6.9%、4 歳児の 2.8%、5 歳児の 1.8% が全量を飲み込んでいて、このことは大変危険であると分かったからだとのことである。ミラノールの添付文書には、「6 歳未満の小児が繰り返し誤飲した場合、フッ化物の過量摂取による斑状歯が発現する可能性がある」と記されている

・次々と明らかになるフッ素の毒性について

歯フッ素症 （CDC 米国疾病予防センターは、米国の学童の約 70% に歯フッ素症が見られると 2023 年に発表した。）

ADHD （Ridde1 の報告から、カナダの水道水中フッ素濃度が 1PPM 高くなると ADHD のリスクが 6 倍。米国 50 州の比較では、水道フッ化率の高い州は、少ない州よりも ADHD の割合が 50% も多いことを Malin が 2015 年に報告した。）

自閉スペクトラム （妊娠中のフッ素曝露は自閉症スペクトラムを増加させると Malin が 2024 年 5 月に報告。各マスコミが大きく報じる。）

甲状腺機能低下症 （2015 年、イギリスで大規模な調査が行われ、水道フッ素添加地区は添加されていない地区よりも 2 倍、甲状腺機能低下症が発生）

骨折 （2023 年、米国の整形外科学会誌で Lindsay らが発表した研究によると、米国で水道フッ素濃度が低い州 (0.4ppm) に比べ、フッ素濃度が高い州 (0.7ppm) では、子どもの腕や大腿骨の骨折が 2.5 倍も多いことが報告された。）

●参加者とともに

集団フッ化物洗口の現状と課題について、全国各地における教育現場や地域活動を実践している団体等からの報告を受けて意見交換を行ない課題や問題点等について共有した。全国的な自治体の保健福祉行政の取組によってむし歯の本数は減少傾向、減少してきているにもかかわらず、あえて多忙である教育現場における集団フッ化物洗口に、現場から疑問や不安の声をお聞きした。

当市はすでに導入とはなっているが、専門家においても賛否がある状況の中で、洗口を希望するかしないかの選択をするための分かりやすい情報（メリット、デメリットなど）が不十分であり、保護者にとっては、行政が推奨しているから安心と受け止め希望する環境となっていることは否めない。保育園や小学校低学年においては、誤飲の可能性が高いことが推測され、対策が不可欠である。さらなる保護者への情報提供の必要性が重要であることを再認識した。